

三重県立志摩病院 JADECOM-MMC 初期臨床研修プログラム

研修特徴

地域で活躍できる総合医を育成するための地域志向型プログラムです。地域医療、特にへき地医療を目指す人々を対象に地域医療振興協会の運営する基幹型病院(※1)や地域病院、MMC(※2)、診療所等を研修施設とし、多様な場で研修を提供できます。

- ※1 基幹型病院: 東京北医療センター、東京ベイ・浦安市川医療センター、横須賀市立うわまち病院、横須賀市立市民病院、伊東市民病院、市立奈良病院、市立大村市民病院、練馬光が丘病院
※2 三重県内全ての臨床研修指定16病院

外病院で最大12カ月 研修が可能なプログラム

2年間の研修期間中、院内の研修は原則12カ月以上と、研修先は、三重県内の協力施設または、地域医療振興協会施設から選択することができます。研修先の選択肢が多いので、三重県内中心の研修、都心病院を多く経験する研修等、研修医の希望に近い研修が行えます。

自分のペースに合った 病院を選択できる

例えば、救急科研修の際、バリバリと救急症例や手技を経験したい人は、都心病院の救急科、救命センターのある病院や3次救急病院で学ぶことができます。自分の興味がある科に重点を置きたい人は、選択でもその科を選べ、長期間、研修ができます。

全国でも稀な精神科100床

これからの高齢化社会において心の病を抱える老人の増加が予想され、初期研修中に精神疾患患者の対応を身につけておくことは、今後の診療に大きく役立つと考えられます。初期研修では、精神科病棟以外に外来にて初診時の問診を担当します。

三重県立志摩病院のHPはこちら



病床数: 336床(一般病棟236床/精神科100床)

スケジュール例

● 三重県中心の研修

1年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科 (オリエン)	内科			内科 (放射線科)		救急			外科		
院内						東京北	伊勢日赤	院内			

2年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
麻酔	地域	産婦人科				精神科		眼科	整形外科	産婦人科	内科
総合医療センター	町立南伊勢	総合医療センター				院内				総合医療センター	院内

● 県外の都心部中心の研修

1年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科 (オリエン)	内科				救急	外科	内科	地域医療	救急		
院内							東京 ベイ	西吾妻	東京ベイ		

2年次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外科	整形 外科	内科	産婦人科		小児科			地域医療	精神科		
院内				東京ベイ		練馬		湯沢	院内		

学会認定施設

- ・日本内科学会認定制度教育関連病院
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本精神神経学会専門医制度研修施設
- ・日本循環器学会専門医研修関連施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器外科学会専門医制度専門医修練施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・日本静脈経腸学会 NST 稼働施設
- ・日本東洋医学会研修施設
- ・日本栄養療法推進協会 NST 稼働施設
- ・へき地医療拠点病院
- ・災害拠点病院

REAL VOICE of RESIDENT

リアル研修医の声

三重県立志摩病院で活躍中の先輩研修医の先生方に、初期研修のメリットについて語っていただきました。

VOICE 1

各科と協力施設の“いいところ取り”

当プログラムの特徴は、県外の研修先が豊富で各施設の強い科を“いいところ取り”できる点にあります。協力施設には全国的な人気研修病院である東京ベイ・浦安市川医療センターもあり、EBMに基づいた質の高いジェネラルな診療を学ぶことができます。また様々な環境を経験することでEBMの大切さと、EBM適用の限界など、環境に応じた診療技術を身に付けることができるので、“井の中の蛙”になりにくいと思います。今後どの専門科に進むにしても、EBMやジェネラルな知識は大切になってくるので、どの先生にもお勧めできるプログラムです。

島原 立樹 医師

初期研修医1年目
名古屋市立大学卒



VOICE 2

プログラム自由度が高く 自分だけのスケジュールが組める

当院は約300床ある志摩地域の中核病院です。主に当院で研修可能な科は内科、外科、整形外科、精神科になります。中でも内科は科の区別はなく、総合内科としての研修になります。Common diseaseを中心に、重篤な疾患まで幅広く診る事ができます。指導医の先生と相談しながら、自分が主治医として退院までマネジメントすることも可能です。また提携施設が多く、県外の病院に研修に行くことも可能です。自分で研修のスケジュールを決める事が可能であり、研修に入ってから、自分で研修したいと思う科で研修できることも一つの魅力だと思います。

山本 勇樹 医師

初期研修医1年目
三重大学卒



VOICE 3 チーム医療を通して成長できる

高齢者が多いというだけでなく観光地としての要素も併せ持つ当地の特徴を生かして、Commonな疾患・手技の経験を積む機会が多くあります。上級医と相談しつつ、勉強しながら臨床に役立てることができる環境があるため、能動的に行動する習慣が身につきます。医療資源は限られる反面、顔の見える関係で多職種連携・協働を実践しやすく、今後の医師人生を考えても、多職種連携を自然と行える土台をこの2年間で作れることは、貴重だと思います。

日比 亨 医師

専攻医1年目 総合診療科
三重大学卒
当院にて初期臨床研修修了



週間スケジュール(例:内科)

	月	火	水	木	金
7:00 ~ 8:00	病棟回診				
8:30 ~ 9:00	病棟カンファレンス				
9:00 ~ 12:00	午前外来+救急外来				
12:00 ~ 13:00	昼食				
13:00 ~ 14:00	各種検査+病棟業務		各種検査+病棟業務	各種検査 + 病棟業務	各種検査 + 病棟業務
14:00 ~ 15:00			胃透視・大腸透視検討会		
15:00 ~ 17:00			各種検査+病棟業務	総回診	
17:30 ~ 19:00		症例検討会			

MIE PREFECTURAL SHIMA HOSPITAL

地域医療の要『総合医』を養成
精神科100床を有する総合病院
外科・整形外科の研修も可能
最大12カ月の外病院でも経験を積むことができる！

CONTENTS

三重県立志摩病院 JADECOM-MMC
初期臨床研修プログラム

リアル研修医の声

待遇・募集要項

待遇

身分	公益社団法人地域医療振興協会 正職員
給与	1年次年棒 590万円(税込・当直代別) 2年次年棒 690万円(税込・当直代別)
諸手当	当直手当、通勤手当、扶養手当 等
当直	月4回程度(最大月6回まで)
休暇	有給休暇(1年次10日、2年次11日)、リフレッシュ 休暇(3日)、年末年始休暇、慶弔休暇 等
宿舎	医師宿舎あり(空き状況により入居可能) 賃貸住宅を借りる場合、住宅手当として 当院規定により支給(最高27,000円)
健康管理	定期健康診断(年2回)、予防接種

募集要項

応募資格	医師国家試験合格予定者 マッチングプログラム参加者
募集予定人数	3名
試験日程	8月下旬(随時対応可)
応募書類	履歴書・卒業証明(見込)書・ 自分の特技を証明できるもの(写真、賞状等)
応募締切	8月上旬

お問い合わせ先

まずは、お電話にて
お問い合わせ下さい

TEL 0599-43-0501(代表)

住所 〒517-0595 三重県志摩市阿児町鵜方1257 三重県立志摩病院
Mail shima-mmc@jadecom.jp 担当者 総務課 研修担当

QRコードからも問い合わせができます ▶



ACCESS MAP

電車



- 近鉄志摩線
●「志摩横山駅」から 徒歩約3分、
●「鵜方駅」(特急停車駅)から 徒歩約15分

バス



- 三重交通バス
●近鉄・鵜方駅前から
「志摩病院」行き、
「志摩病院経由磯部バスセンター」行き、
「志摩病院経由伊勢市駅」行き
♀「志摩病院前」下車すぐ



地元のおすすめ

志摩スポット

- 横山展望台
- 地中海村
- スペイン村
- 伊勢神宮
- 鳥羽水族館
- 英虞湾
- 国府の浜
(サーフィンの大会が開催されます)



地元のおすすめ

志摩グルメ

- カツオのてこね寿司
- 的矢力キ、浦村力キ
- アオサ
- 伊勢うどん
- 赤福
- アワビ
- 安乗フグ



公益社団法人
MED 地域医療振興協会
Japan Association for Development of Community Medicine

三重県立志摩病院